



## 平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月5日

上場会社名 株式会社 ランドビジネス  
 コード番号 8944 URL <http://www.lbca.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部担当  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 井出 豊  
 (氏名) 森作 哲朗

TEL 03-3595-1371

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第1四半期の業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	1,057	△17.1	206	△38.5	76	△27.0	51	△14.5
26年9月期第1四半期	1,275	7.0	336	5.4	104	△7.4	60	△17.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	2.06	—
26年9月期第1四半期	2.41	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
27年9月期第1四半期	49,415	—	18,268	—	37.0	—	728.19	
26年9月期	53,459	—	18,511	—	34.6	—	737.85	

(参考)自己資本 27年9月期第1四半期 18,268百万円 26年9月期 18,511百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 平成26年9月期の期末配当金には、特別配当5円が含まれております。

### 3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	7,000	41.4	1,200	51.0	700	—	450	△83.7	17.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	26,780,800 株	26年9月期	26,780,800 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	1,693,038 株	26年9月期	1,693,038 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	25,087,762 株	26年9月期1Q	25,087,762 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成26年10月1日～平成26年12月31日)における我が国経済は、個人消費などに弱さが見られるものの緩やかな回復基調が続いております。企業収益は、全体としておおむね横ばいとなっており、大企業、製造業を中心に改善の動きが見られます。

当不動産業界におきましては、オフィスビルは、都心5区の大規模ビルを中心に輸出企業の業績回復を背景に空室率が低下し、募集賃料も上昇基調にあり好調に推移しております。

また、賃貸レジデンスは、首都圏においては成約件数がほぼ横ばいで推移しております。

一方、海外では、欧州の経済の低迷および新興国の経済成長率の鈍化、原油価格の下落等による世界経済の減速が懸念されております。

このような事業環境下、当社は卓越したデザインのリビルド工事とマーケットを的確にとらえたリーシング戦略により、当第1四半期において賃貸レジデンス「ソサエティシリーズ」の稼働率を大幅にアップさせ、オフィスビルの稼働率も順調に推移しております。

今後もリビルド工事を速やかに進め、的確なリーシング活動を継続し資産価値及び収益力の維持・向上に注力してまいります。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高1,057百万円(前年同四半期比17.1%減)、営業利益206百万円(前年同四半期比38.5%減)、経常利益76百万円(前年同四半期比27.0%減)、四半期純利益51百万円(前年同四半期比14.5%減)となりました。

なお、当社は賃貸事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末におきましては、総資産は、前事業年度末の53,459百万円から49,415百万円と4,044百万円減少しました。これは主に、建物、土地等の有形固定資産が126百万円増加したものの、納税及び配当により現金及び預金が4,132百万円減少したことによるものであります。

総負債は、前事業年度末の34,948百万円から31,146百万円と3,801百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が3,118百万円、長期借入金(一年以内含む)が313百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末の18,511百万円から18,268百万円と242百万円減少しました。これは主に四半期純利益を51百万円計上したものの、前期末剰余金の配当金250百万円及び繰延ヘッジ損失の増加43百万円があったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月10日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,570,078	8,438,076
営業未収入金	38,440	34,135
販売用不動産	1,140,556	1,140,556
その他	315,518	304,121
貸倒引当金	△10,300	△10,300
流動資産合計	14,054,293	9,906,590
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	14,846,702	14,938,272
土地	22,681,042	22,689,208
その他(純額)	392,980	419,807
有形固定資産合計	37,920,725	38,047,288
無形固定資産	789,765	788,533
投資その他の資産	694,519	672,828
固定資産合計	39,405,010	39,508,650
資産合計	53,459,303	49,415,240
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	27,758	27,541
1年内返済予定の長期借入金	1,420,037	1,438,706
1年内償還予定の社債	179,618	179,618
未払法人税等	3,151,362	32,939
賞与引当金	19,129	7,949
その他	1,143,880	686,206
流動負債合計	5,941,786	2,372,960
固定負債		
社債	5,115,764	5,115,764
長期借入金	21,135,124	20,802,808
退職給付引当金	24,474	25,622
役員退職慰労引当金	193,533	196,617
受入敷金保証金	1,553,439	1,605,374
その他	984,103	1,027,354
固定負債合計	29,006,439	28,773,540
負債合計	34,948,225	31,146,501
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,969,192	4,969,192
資本剰余金	5,099,179	5,099,179
利益剰余金	9,063,877	8,864,614
自己株式	△422,738	△422,738
株主資本合計	18,709,511	18,510,248
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△198,433	△241,509
評価・換算差額等合計	△198,433	△241,509
純資産合計	18,511,077	18,268,739
負債純資産合計	53,459,303	49,415,240

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	1,275,139	1,057,509
売上原価	737,265	629,231
売上総利益	537,874	428,277
販売費及び一般管理費	201,207	221,296
営業利益	336,666	206,981
営業外収益		
受取利息	394	297
精算金収入	—	627
雑収入	625	430
営業外収益合計	1,019	1,354
営業外費用		
支払利息	196,862	119,027
資金調達費用	32,796	5,915
雑損失	3,628	7,147
営業外費用合計	233,287	132,089
経常利益	104,398	76,246
税引前四半期純利益	104,398	76,246
法人税等	43,996	24,631
四半期純利益	60,402	51,614

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)

当社は賃貸事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)

当社は賃貸事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。